

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	買物や散歩時などに挨拶程度の交流はあるがこれといって大きな行事開催などの交流が行えていない状態である。	規模は小さくてもいいので何らかのイベントなどを地域住民や近所の福祉事業所と連携しながら開催して情報共有などを図っていききたい。	2ヶ月に一度開催される運営推進会議の場を活かして地域連携のイベントなどを考えていけるようにする。	12ヶ月
2	33	重度化、終末期ケアについての指針は作成しているが実際に重度化、終末期に至った状況があまりありません。現時点で重度化、週末期ケアを提供する事になった場合に必要な知識や対応方法が不十分なため、迅速かつ的確な支援が出来ない可能性がある。	全職員が重度化、終末期ケアに対して必要な知識や技術を身に着け、重度化した場合や終末期ケアに至った場合に冷静な判断や必要な支援対策を講じる事が出来る。	様々な機関が開催する重度化や終末期ケアに関する研修や病棟との協力が必要に応じて見学や勉強会などに参加して知識などを構築していきたいです。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。